

銅山だより

No. 70

発行 平成24年9月

国土交通省 東北地方整備局

新庄河川事務所

銅山川砂防出張所



8月11日吉村知事が肘折地区に「安全宣言」 《銅山川の仮排水路工事完了》

■ 主な記事 ■

肘折地区の安全宣言
肘折開湯祭パネル展示
大蔵村四ヶ村地すべり
対策事業調整会議開催
ほたる火コンサート開催
月山マイスター要請講座
キャンプ砂防in月山
出前講座開催
資料館等見学会



長谷川
最上総合
支庁長

徳山局長
吉村知事

加藤村長

(崩壊地を背景
に関係者が集合)

大蔵村肘折地区県道(戸沢～大蔵線)復旧工事着工式・安全祈願祭

8月11日(土)大蔵村肘折地区において、地すべりにより通行止めとなっている県道の復旧工事着工式が開催され、吉村山形県知事、徳山東北地方整備局長らおよそ80名が出席しました。吉村知事は、山形県が施工した銅山川の仮排水路掘削が完了し肘折地区は安全となったとし、来賓として出席した徳山局長は引き続き国交省として支援することと知事の「安全宣言」を広く発信するよう挨拶しました。

着工式終了後、現地見学会がおこなわれ、渡河施設を渡り崩壊地対岸に移動し、掘削が完了した仮排水路が地元公開されました。当所が地すべりの概要等を、県が仮排水路の説明をおこないました。最後に、東北地方整備局所有の遠隔操縦式バックホウによる丸太切断と砕岩のデモンストレーションもおこなわれました。



柿崎村議長 徳山局長 吉村知事 加藤村長 須藤自治会長

▲関係者による鋤入れの儀式

肘折県道復旧工事着工式典



▲加藤大蔵村長による挨拶



▲吉村山形県知事による「安全宣言」



▲徳山東北地方整備局長による挨拶



▲事務所長による
地すべり概要の説明

遠隔操縦式バックホウによる
デモンストレーション▶

▼渡河施設をわたる



砕岩の小割り



倒木の伐採



デモを見学する出席者

肘折温泉開湯祭パネル展示

7月14日(土)肘折温泉街にて肘折温泉開湯祭りが開催されました。式典が開始する頃には朝からの雨もあがり、約100人程の見物人の中で式典・餅まき、みこし行列が賑やかに行われました。新庄河川事務所では、式典会場隣の「上の湯」玄関口に、肘折地区地すべり災害の実態をパネル展示しました。



神事

2012.07.14



地蔵御輿行列

2012.07.14



事務所長による挨拶



パネル展示

肘折地区地すべり災害の実態

2012.07.14

【肘折温泉開湯祭】

肘折温泉は、大同2年(807)7月14日(旧曆)平城天皇の時代に関湯されたと伝えられ、毎年7月14日とその前日に、肘折温泉開湯祭という神事がおこなわれます。湯の神に感謝し先人達の偉業を讃え、地蔵御輿行列がおこなわれます。

地すべり対策事業調整会議を実施



平成24年7月30日（月）
大蔵村・四ヶ村開発協議会

新庄河川事務所と大蔵村・四ヶ村開発協議会とが、平成24年度地すべり対策事業調整会議を実施しました。大蔵村豊牧地区内での工事状況や村内地すべり対策状況、砂防施設整備状況、地元からの要望説明などをおこない、活発な意見交換がなされました。

行政と地域とのお互いに対する理解が深まり、今後の地域と一体となった事業推進に向けたより一層の協力が図れると考えております。

四ヶ村棚田ほたる火コンサート開催

8月4日（土）19時より大蔵村四ヶ村の棚田にて「ほたる火コンサート」が開催され、千人以上の皆様が参加されました。会場はやさしいオカリナの音色と、棚田に灯る約1200のほたる火で、幻想的な世界が造りだされました。

銅山川砂防出張所では、会場の入口に位置する地すべり資料館を開館し、コンサートに来られた方にお立ち寄りいただき、地すべり対策事業の広報活動をおこないました。



棚田に灯るほたる火（参考写真）



地すべり災害に関する映像の視聴

▲ 豊牧地すべり資料館の来館状況



大蔵村四ヶ村の棚田
（日本の棚田百選）



▲ コンサート会場



▲ ほたる火の正体

（ペットボトルとろうそく）

大蔵村四ヶ村に広がる棚田は、『日本の棚田百選』に選ばれております。葉山や月山などの山々に囲まれた緩やかな傾斜には、先人の知恵ともいべき棚田が整然と並んでいます。当地区は、国土交通省直轄地すべり防止区域に指定されており、様々な地すべり対策工事をおこなっている地区でもあります。

月山マイスター養成講座

「肘折地すべり実習」7月23日（月）
～肘折カルデラと銅山川・角川土砂災害～



大蔵村肘折地内の「いでゆ館」において、月山マイスター養成講座が行われ、山形県内外17名の参加者の皆様を対象に、弘前大学檜垣教授とともに花岡所長が講師となり、講義と現地巡検を実施しました。

受講者の皆様は、一様に真剣に聴講し、崩壊地を踏査しました。

月山マイスター養成講座とは？

山形大学で月山の自然環境から民俗まで、総合的な視点から月山について語ることでできるコミュニケーターを育てるため、八木教授が中心となり開催している講座です。

修了者は、地域におけるサイエンス・コミュニケーターとしての活動が期待され、知識のみにとどまらず、意欲的な普及実践活動への参加が求められます。

- 講義－1 肘折カルデラ
- 講義－2 銅山川・角川の土砂災害と砂防事業
- 講義－3 肘折温泉地区2012年すべり災害
- 巡 検 肘折地すべり崩壊地の地形・地質と観測体制



▲▼ 研修室での講義（肘折いでゆ館内）



▲ 参加者全員で（肘折崩落地対岸）



▼ 現地巡検



▶

渡河施設を渡り対岸へ



キャンプ砂防in月山

～砂防現場作業体験、地域体験を通じて砂防事業と地域の暮らしを知る～

キャンプ砂防in月山2012が開催（9月3日～7日）され、銅山川砂防出張所管内では現場作業体験等がおこなわれました。東京、広島、岩手などから大学生4名が参加し、工事現場において実際の作業を体験していただきました。作業時は、皆さん真剣に取り組みながら積極的な質問がなされていました。キャンプ砂防では中山間地の実態を学ぶため、戸沢村での炭焼き体験、ホームスティなどもおこないました。

鋼製枠組み立て作業



▲▼ 砂防堰堤の鋼製枠組み立て作業
(横道沢第五砂防堰堤改築工事現場)



◀ トルクレンチで最終調整

土の含水比試験

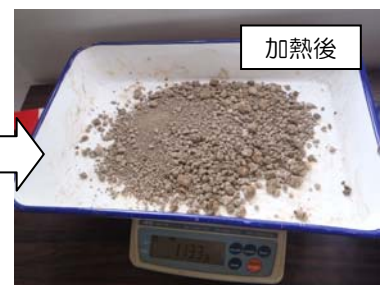


▲ 計測する土を採取

▼ 3回の加熱計測を経て
含水比を計算中・・・



▲ 土をフライパンで熱し
含まれる水分をとばします



※含水比試験の意味

土を工事に使用する場合、土の水分量が過剰だと適切な転圧（締め固め）が出来ず支障をきたしてしまいます。そのため、あらかじめ土に含まれる水分を測定し、含水比が最適値でない場合は、改良（石灰混合等）したうえで工事に使用します。

《含水比試験の計測結果》

	加熱前(g)	加熱後(g)	容器(g)	含水比(%)
1回目	1,198	1,134	890	26.2
2回目	1,471	1,377	864	18.3
3回目	1,301	1,226	856	20.2

→平均含水比 = 20.6%

※通常は炉で24時間加熱して含水比を計ります

出前講座開催

新庄河川事務所では、角川小学校5年生・6年生の皆様10名を対象に出前講座を開催しました。土砂災害の種類、発生要因、ハザードマップ、災害に対する備え、戸沢村内の土砂災害危険箇所などについて、実際に起こった災害の動画などを交えて説明させていただきました。

本講座を通じて、少しでも多くの皆様に土砂災害に対するご理解をいただき、防災意識の向上につながる一助になればと思います。

戸沢村立角川小中学校 7月19日



「出前講座」のご案内

社会研修に

学校授業に

地域学習に

防災講習に

生活の身近に存在する土砂・水害について、災害の起きる要因や、地形と自然災害との関係、砂防・地すべり対策などについて、わかりやすく説明させていただきます。防災全般に是非ご活用下さい。

※お申し込みは末尾お問い合わせ先までお願いいたします。
※日程の都合により困難な場合もありますのでご了承下さい。

～出前講話のメニュー（例）～

防災とは生きるための知識を身につけること

- 「砂防堰堤の役割」 砂防堰堤の役割や工法について、図や写真を用いて説明します。
- 「地すべり災害」 地すべり災害の発生要因、地すべり抑制・抑止施設などについて映像等で説明します。
- 「土砂災害の備え」 土砂災害の予兆や、避難経路の把握、災害時の行動などについて説明します。



資料館等見学会状況



▲ 8月15日：天童市より親子3名（お子さんの自由研究のために）



▲ 9月11日：新庄中学校2名（職場体験学習）

7月から9月にかけて多くの皆様から見学会の申し込みをいただきました。社内研修や自由研究など広くご活用いただけます。11月末まで受付しておりますので、どうぞお気軽にお申し込み下さい。



豊牧地すべり資料館「見学会」のご案内



豊牧地すべり資料館及び豊牧排水トンネル内をご案内します。豊牧地すべり防止区域のこれまでの地すべり災害、地すべり対策工事などを中心に説明します。

※お申し込みは末尾お問い合わせ先までお願いいたします。
※日程の都合により困難な場合もありますのでご了承下さい。



▲ 豊牧排水トンネル



▲ 館内展示地すべり対策工模型



▲ 8月1日：山形県最上総合支庁農村計画課20名



▲ 8月30日（株）日さく山形支店14名

★お問い合わせ先★

「銅山だより」に関するご意見や出張所の仕事に関する質問、「出前講座」や「見学会」の申し込みなどをお待ちしています。お気軽にご連絡下さい！

新庄河川事務所 銅山川砂防出張所

〒996-0212 最上郡大蔵村大字清水字堀川 2346

(TEL) 0233-75-2204

(FAX) 0233-75-3023

<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjiyou>

